

令和6年11月11日

各報道機関文教担当記者 殿

金沢大学資料館企画展 「コトづて」で結ぶ過去と未来

金沢大学資料館では、企画展「コトづて—伝えたい事、伝えたい言」を開催します。この展示は、本学で博物館実習を受講する学生による企画展です。テーマ設定から資料の調査、展示パネル・キャプションの作成、展示作業、ポスターやチラシの制作まで、ほぼ全ての学芸員業務を学生自ら行いました。

本企画展のテーマは、「伝える」です。金沢大学資料館と金沢大学附属図書館が所蔵する前身校から継承してきた資料を通して、伝えられてきた事項をふり返り再認識することを試みます。そして、社会の情報化が進み携帯電話やSNSが普及した現代において、私たちは何をどう伝えて世界と関わっていくべきなのか、展示に関わる全ての人に考えてもらう機会とします。

会期中には、学生によるミュージアムツアー（12月9日（月）から13日（金）の5日間、各日12時15分～）の開催も予定しています。

ついては、会期中の取材報道をよろしくお願いします。

取材を希望される場合は、必ず事前に、以下の問合せ先にご連絡ください。

金沢大学資料館企画展

「コトづて—伝えたい事、伝えたい言」

会 期：令和6年11月12日（火）～令和7年1月22日（水）

会 場：金沢大学資料館展示室（金沢大学中央図書館・資料館棟内）

入 場 料：無料

開館時間：10：00～16：00（土・日・祝日・年末年始を除く）

添付資料：チラシ

主な展示資料

- ・ 「絵葉書 第45回記念祭 時習寮」
- ・ 「ペリー横浜上陸の図」（第四高等学校由来の教育掛図）
- ・ 「エジソン氏フォノグラフ」（第四高等学校物理実験機器）
- ・ 「モールス氏電信機」（第四高等学校物理実験機器）
- ・ 「新板 金沢道中双六」（歴史学掛図）
- ・ 「加賀藩年中行事図絵 才川大橋」

など約35点を展示

【本件に関する問い合わせ先】

総務部学術情報課（資料館担当）：藤原

TEL：076-264-5215（9:00～15:00）E-mail：museum@adm.kanazawa-u.ac.jp



会期 二〇二四 11.12 TUE - 二〇二五 1.22 WED

金沢大学資料館学生企画展

コトづて

— 伝えたい事、伝えたい言 —



金沢大学角間キャンパス北地区
金沢大学中央図書館・資料館棟

開館時間 午前二〇時～午後四時
休館日 土日祝日・十二月二十八日～一月五日
電話番号 〇七六一二六四一五二二五



金沢大学資料館

以秋を他非常之大火新
中号物ヲ以テ予香江在石





第1章 拝啓 あなたへ

「伝える」手段が多様化している現代ですが、今も昔も伝えたい思いは変わっていません。ここでは個人間の「伝える」行為に注目して、昔の人々がどのようにやり取りしていたのか見ていきます。

第2章 広がれ！みんなへ

情報伝達手段の進歩とともに、不特定多数の人に向けて情報を「伝える」ことができるようになりました。日常から教育現場に至るまで人々がどのように情報を発信し受け取ったのか見ていきます。



第3章 伝える！！未来へ

金沢大学資料館・附属図書館の所蔵資料の中には、時代を超えて伝えたいという先人の意志により残されたものもあれば、未来へ伝えたいという明確な意図なく伝わってきたものも多くあります。これらの資料を見ていくとともに、デジタル化が進む現代において未来へ「伝える」ことについても考えていきます。



本企画展は、学芸員資格の取得を目指す学生が集まり、授業を通して企画した展示です。本展示では、「コトづてー伝えたい事、伝えたい言」と題し、金沢大学資料館や附属図書館に“伝わってきた”資料を3つの観点から選び紹介していきます。

時代とともに「伝える」ための手段は多様化してきました。しかし、いつの時代でも伝えたい思いや気持ちは普遍的なものです。

本展示を通して、昔の人々がどのように思いを伝えていたのかを知り、私たち自身の「伝える」という行為についても考えていただければ幸いです。

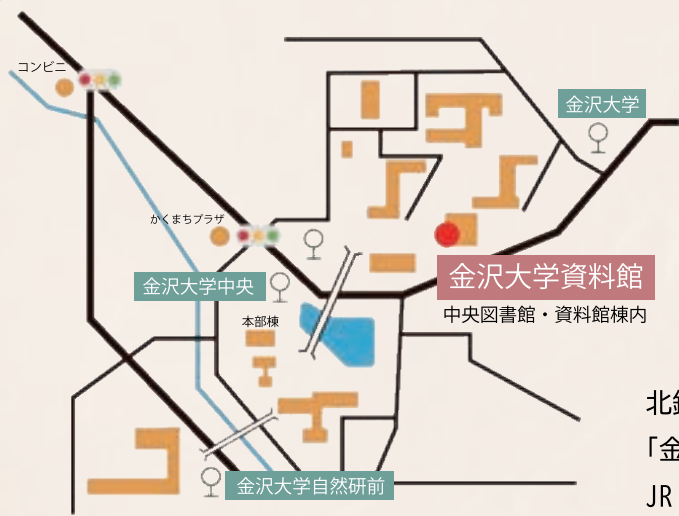
ミュージアムツアー開催予定

12/9 (月)～13 (金) 12:15～12:45

最新情報は金沢大学資料館

Web サイトをご覧ください。

<https://museum.w3.kanazawa-u.ac.jp>



北鉄バス「金沢大学」行き乗車

「金沢大学中央」バス停下車・徒歩5分

JR 金沢駅から所要時間 40 分

